燕市立吉田北小学校

学校だより

令和７年４月１８日
No.1

学校だよりは，地域の皆様にも回覧板でご覧いただいています。日々の教育活動の様子を，学校ホームページ(https://www.schoolweb.ne.jp/tsubame/yoshidakita-e)に掲載しています。

「ありがとう」と思いやりあふれる学校を創る

校長　齊藤　カオル

新学期が始まり、学校は明るく、活気に満ちています。入学式で元気いっぱいの２７名の１年生を迎え、全校児童１７４名で令和７年度がスタートしました。１４日（月）から始まった挨拶運動では、まずは教職員が率先して挨拶の言葉を子どもたちに掛ける取組を行っています。児童玄関で挨拶を返してくれた子どもに桜色のシールを渡し、挨拶の木にシールを貼るという取組です。挨拶の木は日ごとに素晴らしい桜の花を咲かせています。毎日、子どもたちが元気に登校してくれることを大変うれしく思うとともに、保護者の皆様や地域の皆様の温かい見守りに感謝申し上げます。

令和７年度は、「考える子　思いやる子　やり抜く子」の教育目標の具現化に向けて、子どもたち一人一人に「なりたい自分」の姿を意識させ、「地域とかかわり、なりたい自分に向かってねばり強くチャレンジする子どもの育成」を目指していきます。子どもたちが安心してチャレンジできるようになるためには、「『ありがとう』と思いやりあふれる学校」の創造が根底に必要です。

学校では、今年度も入学式準備を仲間と協力して一生懸命に行ったり、登校直後の１年生教室で１年生の世話をしたりする６年生の姿や、翌日の登校から１年生の歩みに合わせながら歩く登校班の子どもたちの姿を目にすることができました。その場が温かい雰囲気に包まれていることを実感し、大変うれしい気持ちになりました。この温かさは、吉田北小学校に伝統として受け継がれているものです。全教職員で一丸となり、相手の立場を考えた行いが自然とできる子どもたちを育み、安全・安心な学校づくりに努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様からもご理解とご協力をいただき、同じ気持ちでともに子どもたちを育んでいただけましたら幸いです。

SNS から子どもたちを守る！

１年間の始まりに当たり、もう一つ大切なお願いがあります。それは、「インターネット・SNS トラブルや弊害からお子さんを守ってほしい。」ということです。そのためには、保護者の皆様からも「情報を正しく見極め、活用する力」をお子さんに付けさせてほしいと願っています。

右下の QR コードを読み取ると、「保護者のための情報モラル教育教室（文部科学省）」に繋がり、大変参考になる情報を得ることができます。また、「保護者向けリーフレット（新潟県教育庁生徒指導課）」を近日中に全保護者の皆様に配付する予定です。

ぜひご活用ください。学校と家庭とで連携し、子どもたちを守りましょう。